

常任中央委員会の報告に對する決議
日本労働組合評議會が一回拡大中央委員会に、中央常任
委員会報告に全然同意し、之れを承認するものであり、
我々は能くまもなく中央常任委員会を支持し共に協力して
次の事項の實現を計ることを期す
一 茲に在る未組織労働者の組織すること
二 個々の独立せる組合を評議會に集中せしめること
三 全口的統一の實現と産業別完成に努力すること
四 全口的統一の實現と無産政党の創立に全力を傾注すること
現在より如く組織労働者数が終労働者数の僅かに五分四厘
に過ぎない状態であつては到底資本の攻勢に對抗し得
らぬなり、資本家階級は労働者の生活を犠牲にして資本
主義の一時の安定に努めてゐる。是れは労働組合の組織
を妨害し、組合の分裂孤立を計ることか最も有効な戦術
にあり、これをよく知つてゐる。官僚幹部を買収し組合を
を分裂せしめ、或は除名することか益々露骨に行はれるよ